

青梅市 自治会・支会活動事例集

平成28年度版



編集・発行 青梅市・青梅市自治会連合会

自治会・支会事例集の発行にあたって

青梅市内には、平成28年度現在11の支会、171の自治会があり、それぞれの地域特性にあったさまざまな活動を展開しています。

魅力ある自治会・支会活動を事例集としてまとめ、活発に取り組まれている自治会活動を広く市民の皆さんにお知らせすることとしました。

各自治会の活動内容や、地域の安心・安全のための防災活動などを掲載していますので、自治会活動の参考にご活用ください。

青梅市・青梅市自治会連合会



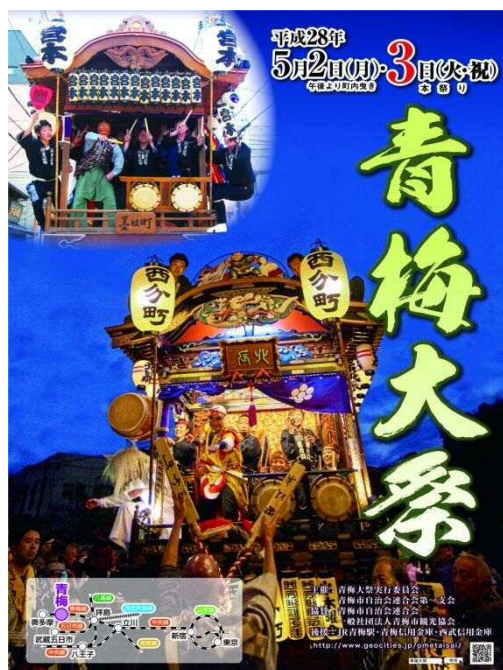
自治会・支会活動事例集 目次

「青梅大祭」 第1支会	1
「町内防犯パトロール」 住江町自治会（第1支会）	2
「日向和田町自治会活動事例報告」 日向和田連合自治会（第1支会）	3
「駒木町連合自治会資源回収活動について」 駒木町連合自治会（第2支会）	4
「友田町防災訓練」 友田町連合自治会（第2支会）	5
「防災ボランティア活動」 吹上自治会（第3支会）	6
「今寺榎・西自治会共催 夏祭りを実施」 今寺榎自治会（第3支会）	7
「夜間の地震等の災害発生にそなえて 夜間避難訓練を実施」 第4支会	8
「自治会って何だろう」 畑中連合自治会（第4支会）	9
「盆踊り大会と防災訓練」 柚木町連合自治会（第4支会）	10
「多摩川遊歩道パトロールの開催」 第5支会	11
「地域への奉仕活動」 二俣尾5丁目第2自治会（第5支会）	12
「自衛消防訓練の開催」 御岳山自治会（第5支会）	13
「安心安全なまちづくりのために（富岡地区防犯パトロール・環境巡回活動）」 富岡1丁目自治会（第6支会）	14
「秋の日帰り旅行（大谷寺、宇都宮餃子）」 黒沢2丁目第1自治会（第6支会）	15

「美化活動」	
成木1丁目自治会（第7支会）	16
「敬老の日に75歳以上の方に鉢花を贈呈」	
成木3丁目自治会（第7支会）	17
「採石場見学会の実施」	
成木6丁目自治会（第7支会）	18
「グラウンドゴルフ大会」	
東青梅2丁目第2自治会（第8支会）	19
「東青梅3丁目自治会のビックイベント 納涼大会と文化祭」	
東青梅3丁目自治会（第8支会）	20
「防災訓練と納涼のつどい コラボ」	
新町1丁目自治会（第9支会）	21
「踊ろうわれらの盆踊り」	
新町7・8・9丁目自治会（第9支会）	22
「互いに支え合い、助け合える近隣関係づくり」	
第10支会	23
「河辺町4丁目自治会がNPO立ち上げ？」	
河辺町4丁目自治会（第10支会）	24
「盆踊りで地域の親睦作り」	
藤橋自治会連合会（第11支会）	25
「古くから続く稲荷講、初午祭」	
今井堀之内自治会（第11支会）	26

第1支会 「青梅大祭」

青梅市自治会連合会 第1支会長 岩澤 武



第1支会内の19自治会の事業として、毎年5月2日、3日に青梅大祭が開催されます。昨年も15万人の見物人が、青梅駅中心に約400の露天商で、お腹を満たし、12台の山車、9基の居囃子の笛、太鼓の音色で踊る様子を、楽しみながら見物されておりました。

2日は、山車巡行は、午後から始まりますが、本格的なお祭りは、3日の午前10時から午後7時までとなります。

また、中心地付近の5町内には、昔の山車の上に飾られた人形を展示しております。今年から山車人形のお話の小冊子を購入していただき人形場をめぐるスタンプラリーが始まりました。このラリーには、子供向けグッズがもらえる特典があります。

綱の先頭には、町内で選ばれた拍子木役が、きらびやかな着物を競い合い子供たちが金棒で先導をつとめます。

青梅の囃子は、喧嘩囃子といわれ、舞台を接しての競演（競り合い）も名物です。

お祭りは地域の一大イベントであり、地域一丸となって取り組んでいます。大変ですが、地域の絆が実感できる大切な行事です。

新緑の山を背景に昼食を兼ねてご家族でふらっと青梅宿へ遊びに来てください。12時前後が見頃です。出来ればJRをご利用ください。お待ちしております。

第1支会 住江町自治会

◇町内防犯パトロール

住江町自治会長 雨宮信夫

私たちは安心安全活動の一環として「安全安心ステーション(旧住江町交番)」において各町内連携で月1回昼間に地域の安全の見守を行い、地域の防犯意識の向上を図って参りましたが、夜間に不審者を見かける情報もあり、平成27年度より、夜間パトロールに移行し2年目に至っております。

構成は自治会役員6名程度で月1回、夜8時から1時間程度、「安全安心ステーション」を起点に徒歩により町内を巡回しています。

特に住江町は山際の場所、細い路地など暗い場所が多くあるため、街灯の状況、道の障害物など、安全面も留意しております。

パトロール中はすれ違う歩行者、自転車等に声かけを行い、防犯活動の啓発を行っています。

【安全安心ステーション】



【パトロール風景】



これまでの夜間パトロールでは主に街灯切れが多く、夜間パトロールでの成果がありました。街灯の無い状況ではかなり暗く、防犯面、安全面を重視しております。街灯切れについては即日交換依頼し対応いただいております。

また、防犯ポスター掲示とパトロール中のぼり旗、住民による自転車、車でのパトロール中ステッカーによる防犯活動の取り組みも合わせて行っています。



■今後については、より多くの住民も参加していただける環境づくりで安全安心な町づくりを考えています。

日向和田町自治会活動事例報告

日向和田連合自治会
会長 本田 正実

日向和田は1丁目から3丁目までの3自治会で構成されている連合自治会組織があり、日向和田町として活動する「青梅大祭」「青梅地区防災訓練」「多摩川一万人清掃会」等の自治会を跨る一括活動をしています。

今回は、日向和田町独自の防災訓練を行っておりますので、それについてご報告致します。

狙いは、青梅地区防災訓練に参加が難しい高齢者、子供等の防災訓練実施をもくろみ、幸い、当地区には青梅消防署日向和田出張所がある事から、そのご指導を頂き、第一分団第五部の消防団の協力も得て実施しております。

参加団体は、健寿会、子供会、婦人会、交通安全協会、婦人防火の会、日向和田駐在で、総勢100名程度です。

訓練内容は、青梅消防署日向和田出張所からの30mはしご車、煙体験、AED蘇生訓練、消火器を使った初期消火、消火栓からの放水訓練、防災グッズ展示等を行い、自宅近くでの防災訓練が出来るように開催しています。



駒木町連合自治会資源回収活動について

駒木町連合自治会長 高橋 正

駒木町連合自治会では、毎月第二日曜日に年間12回の資源回収をおこなっています。毎月行うようになって2年を経過しましたが、最近では活動も周知されてきて多くの皆さんそして事業所からもご協力を頂いています。

4月に年間予定表を町内全戸に配布、回収用にはご近所様よりトラックをお借りし、前月には各団体より回覧によりお知らせし、また回収報償金の決定後、お礼の回覧を各団体が行っています。

日曜日の朝、日頃は顔を会わせる事もない町内の方達との挨拶や会話、またいい汗を流せるのは楽しいひと時でもあります。

家前に出された新聞、アルミ缶、空き瓶、衣類などをみると、この活動の町内の連帯感を感じます。

資源回収は、空き缶やタバコのポイ捨て、犬のフンの始末、公園の使い方など町を綺麗にする町内美化のマナーの向上にも繋がり、地域の安全、安心、防犯の面でも役立っています。

行政が行う回収より「新聞、アルミ缶～資源回収は駒木町連合自治会へ」を合言葉に資源回収が行われています。

回収した報償金は自治会活動や、環境美化活動、PTA子供達の活動、囃子連への大事な活動資金になっていることに感謝をしています。

以前は、資源リサイクルの知識、関心もなくあいまいにしていたのですが、ごみの分別意識も向上し、合わせて大事な地域の活動資金になり大変有難く感謝しています。この活動で町内の連携が深まり「コミュニケーションの備え」に繋がり地域の力の向上になればと思います。

いつまでも続けていきたい町内の活動で、駒木町連合自治会で行っている資源回収の紹介をさせて頂きました。

H28年度資源回収予定日



駒木町連合自治会資源回収

①	②	③	④
4月17日(日)	5月8日(日)	6月12日(日)	7月10日(日)
⑤	⑥	⑦	⑧
8月14日(日)	9月11日(日)	10月16日(日)	11月13日(日)
⑨	⑩	⑪	⑫
12月11日(日)	1月15日(日)	2月12日(日)	3月12日(日)

*資源ゴミは市の回収ではなく、地域の集団回収に出しましょう！

年間予定表

友田町 防災訓練

第二支会（長淵地区）の防災訓練は、5地区で行われますが、友田地区においては、平成28年10月30日に友田小学校で、友田地区、下長淵第1自治会の方々および友田小学校の保護者・児童と合同で午前9時から行われました。

この訓練は、地域における防災体制の整備及びその意識の高揚、また児童においては、防災意識を高める事はもちろんの事、その他に地域の方々と一緒にを行うことにより地域の一員であることを再認識してもらうことを目的としています。

昨年度よりこの訓練は、友田町小学校と地域と一緒にするようになりましたが、それにより参加者は、自治会関係者197人、小学校関係260人、消防署38人、青梅警察署3人合計811人と多くの方々に参加するようになりました。



訓練は、初期消火訓練や煙体験訓練、通報訓練など一般的な訓練の他に友田小学校の協力による、災害発生にともなう保護者が児童を引き取る訓練も実施しています。この訓練については、同一地域にある学校ならではですが、学校と地域が一緒になった訓練だと思えます。

友田地区は、立川断層

の影響があると考えられています。また、今夏の台風や大雨による被害もありました。災害を防ぐ手立てはありませんが、被害を少なくすることはできます。それには、常日頃からの備えや認識が必要です。その為にも防災訓練での体験は重要でありますので今後も続ける必要があると考えます。

地域住民の繋がり、絆を今後もより一層深めるために皆様の更なるご協力をお願いいたします。

友田町連合自治会長 栗原秀二

防災訓練主催団体 友田町連合自治会・市立友田小学校・青梅消防署長淵出張所



**災害はいつ来るか、わからない・・・
日頃からの備えが“あなた”を救う**

防災ボランティア活動

第三支会 吹上自治会長 水谷 研二

吹上自治会では、「地域の防災力向上」をスローガンに、平成26年度より、防災ボランティアを立ち上げました。基本は自治会会員で構成され、現在登録者数は約170人です。安心・安全の街づくりのため、様々な取り組みを行ってまいりました。本活動は、平成27年度東京都地域の底力再生事業助成対象に認定されました。

地域の課題に対する住民の意識が高まり、地域ぐるみで課題解決に向けた活動を展開することができました。

【ボランティア登録証・防災マップ作成】

防災ボランティアを立ち上げるにあたり、登録していただいた証となる登録証の作成を行った。

また、吹上地区の防災マップを作成。避難経路の確認の為だけでなく、現状の防災設備を住民が把握することもできました。



【吹上運動会の際に、防災イベントを実施】

毎年恒例の吹上運動会にて、防災イベントを実施
初期消火訓練、応急手当方法講習、消防車の展示・説明等・・・
青梅消防署の皆さまにご協力いただき、多くのご指導を賜りました。吹上地区住民の意識付けには大変良いイベントであったと考えております。

【普通救命講習会の実施】

青梅消防署の協力を得て、普通救命講習会を開催しました。
心肺蘇生方法、自動体外式除細動器（AED）の使用方法を学びました。
合計47名の参加があり、すべての方が無事救命技能を修了しました。



【吹上防災訓練の実施】

青梅消防署、青梅警察署ご協力のもと、地震発生想定にて避難訓練を実施。（約200名の参加者あり）
一時避難場所へ集合し、自治会内の各ブロックにて安否確認後、避難場所（吹上運動広場）へ避難するという行程にて実施。避難場所では、初期消火訓練、煙体験、車いすでの悪路体験、高齢者感覚体験を実施。最後に炊き出し訓練も実施し、参加者全員でトン汁とアルファ米を試食しました。

◇ 今寺榎・西自治会共催 ◇

『夏祭りを実施』

第3支会 今寺榎自治会長 塩野 泰成

今年度今寺榎・今寺西（小島良彦自治会長）両自治会共催で都の地域の底力再生事業助成対象事業として「今寺夏祭り」を実施した。

中心メンバーでの打ち合わせは昨年
から実施していたが、4月からは自治会
役員を中心に選出された夏祭り実行委
員会メンバで定期的に打ち合わせを行
い、さらに子供会、長寿会など地域の諸
団体にもご協力をいただく中で当日は、
スポーツイベント、模擬店、お囃子、カ
ラオケ、盆踊り等々夏祭りを盛り上げて
いただいた。



当初、人が集まるだろうかという心配があったが、実にたくさんの方々がスポーツイベント、歌、踊り等々を楽しみ、会話を弾ませている様子を見て、世代間のコミュニケーションは深まったと実感できた。地域住民が神社境内という比較的狭い場所に集まったことでとにかく賑やかであった。顔と顔が出会い、そこに何気ない会話が弾む楽しさ。それを皆が実感したと思う。また祭りを行うために沢山の人が手をさしのべてくれたことが、人と人のつながりを深めていく大いなる機会となったし相互信頼の醸成につながったと思う。



今年初めての夏祭りということで果たして地域の底力再生という課題をクリアできるか不安もあったが、衆議院議員や青梅市の議員、学校の先生など沢山の来賓や地域の方々に来ていただくことができた上、励ましや感謝の言葉などもいただくことができたことは次回につなげていく大きな自信となった。来年はさらに充実した夏祭りにすべく、反省会で誓い合った。



《梅郷地区》 夜間避難訓練を実施

主旨

夜間避難訓練の実施により、地域防災力の強化を図る。

訓練日時

平成27年11月21日（土）午後5時30分～

想定・状況

- 1 夜間に大きな地震が発生、電話回線は遮断し通信は不可。＜暗闇の中避難場所へ向かう＞
- 2 地域住民は、サイレンの吹鳴後、家族の安否・火元・戸締り・持出品等の確認を行い、暗闇の中、避難路を確認しながら各地区の避難場所へ避難。
- 3 各自治会長等は、避難場所において無線機により避難人数等を本部へ報告。
- 4 梅郷市民センターに梅郷地区災害対策本部を設置。各地区からの避難状況等の報告を、無線機により受信し把握・整理。停電のため、本部は発電機による照明機器を設置し対応。



＜避難場所から無線機により本部へ報告＞

無線機等の整備

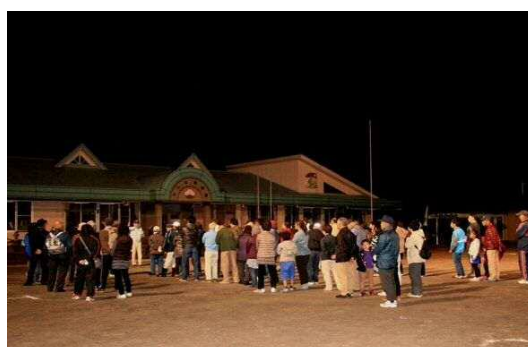
- 1 「東京都地域の底力再生事業」を活用し、デジタル無線機（15台）、携帯用アンテナ（6式）、照明機器・発電機（1式）を整備。
- 2 第4支会無線機管理運用基準を制定し、無線機等を本部および各自治会長宅（14自治会長）に配備。

夜間避難訓練の結果

- 1 参加人数 616人
- 2 避難場所 自治会館・運動広場＜9か所＞

訓練等を通じた認識事項

地震等の災害は、ある日、突然わたしたちを襲ってきます。夜間避難訓練や講演会等を通じて、多くのことを学びました。



＜避難場所へ多くの地域の住民が避難＞



＜避難場所において状況等を説明＞

- 1 非常持出品等を準備し、避難場所や避難方法の確認、家族の安否確認方法等を決めておくこと。
- 2 防災訓練等に参加し、隣近所同士での安否確認や救出・救助、初期消火活動など、日ごろから、助け合える環境をつくること。
- 3 万一の災害時には、「自分の身は自分で守る。」（自助）、「近所同士で助け合うこと」（共助）を考えておくこと、などです。

第4支会

◆畑中連合自治会◆

自治会って何だろう

連合自治会長 朴 正則

畑中連合自治会は、畑中1丁目と畑中2丁目、及び畑中3丁目の連合として活動しており、自治会加入世帯数は660世帯です。ここ数年、加入世帯数が激減しており、退会者をどのようにすれば防止できるか、また、自治会って何だろうと、日々悩み続けている状況です。

ここに、何点かの取り組みを紹介させていただきます。

80歳以上は役員免除

自治会員数減少の主な理由としては、高齢世帯の増加に伴う、自治会役員の負担が挙げられる。

高齢者ほど自治会に末永く在籍してもらうことにより、安心・安全な地域にしていくことが自治会の本旨でもある。これらの対応策のひとつとして、会則の改正を行い、「役員等の免除（80歳以上）」を28年度より実施することとした。

コミュニケーションの場 納涼祭を盛大に開催

<子供会> 今年は、新たに“綿菓子”“ポップコーン”の模擬店を開催し、とても良かったとの評価を得ました。

<カラオケ> 畑中在住演歌歌手の特別出演により、大いに盛り上がりました。また、保育園園児による太鼓、等々により幅広い年齢層の参加、飛び入りコーナーも充実し楽しい納涼祭を実施することができました。

<抽選会> 昨年同様に景品は地域企業様より提供していただき大変盛り上がりました。

<募 金> 納涼祭の場で「熊本地震復興支援」の募金箱を設置し、皆様からの支援の心をいただきました。



H28年度 納涼祭の状況
<畑中保育園児の和太鼓>

避難行動要支援者何のこと？

避難行動要支援者支援という制度が発足したが、実態として、支援してもら側（登録者）も、支援する側（援護者）も本趣旨（意味）が理解できていない状況です。このままでは本制度が実体のないものになってしまう事を危惧し、当自治会として説明会を開催し多くの方に本趣旨を理解していただきました。

（説明会要旨） 本制度は、災害発生時又は、警報（準備、勧告、指示）発令時に、事前登録（本人の同意を得た）された避難行動要支援者を、近隣の「誰か」避難援護するかを取り決めておく制度です。



H28年度防災訓練状況
<AEDによる応急救護訓練>



H28年度防災訓練状況
<ハザードマップ講習会>

盆踊り大会と防災訓練

連合自治会長 岡 光雄 世帯数 605世帯

柚木町連合自治会の主催事業としては、例年、盆踊り大会・防災訓練・秋の体育事業・元旦祭などを行っております。今回は今年度行われた盆踊りと防災訓練を紹介いたします。

【盆踊り大会】

柚木町連合自治会主催の盆踊り（正式には「柚木町納涼盆踊り大会」）は、7月30日（土）柚木町運動広場で開催されました。当日は好天に恵まれ、400人ほどの来場者があり、盛大に行われました。柚木小唄愛好会の皆さんの踊りからスタートし、よしの保育園の園児の皆さん、柚木町連合自治会役員と次々と舞台上がっていただき、楽しい踊りを披露していただきました。柚木町の方だけでなく、下郷（梅郷1・2丁目）・中郷（梅郷3・4・5丁目）の踊りの会の皆さんをはじめ、他地域の踊りの会の方々も来場され楽しんでいただきました。

愛郷会（柚木町を愛する55歳までの方々）・梅花連（柚木町の囃子の会）の皆さんには売店を出店していただき、やきそば・やきとり・オモチャなどを販売していただきました。

近年、各地で役員負担などを考慮し、盆踊り大会を取りやめるケースがありますが、柚木町では長く盆踊り大会が続くよう頑張っていきたいと思っております。



＜櫓上においての子供たちの踊り＞

【防災訓練】

8月28日（日）防災訓練が行われました。小雨が降る中でしたが、100名ほどの方が参加いただきました。

柚木町1・2・3丁目毎に指定の集合場所に集まっていただき、副自治会長・消防団員の誘導により、訓練会場である柚木町2丁目自治会館に向かいました。訓練会場である自治会館では、①AEDの取扱、②家具転倒防止ビデオ、③ガス漏れ・ブレーカー対応訓練が行われました。皆さんが熱心に訓練に参加いただき、防災意識の高まりを感じることができました。

青梅市において、平成25年11月に青梅市地域防災計画が全面的に見直され、本年6月に梅郷地区防災計画が策定されました。自治会としても、地域の皆様の「災害時避難マニュアル」のようなものを作成する必要があるのではないかと考えております。

第5支会 多摩川遊歩道パトロールの開催

第5支会は、管内の東西に多摩川が流れ、沢井から御岳にかけて遊歩道が設置されています。夏の行楽シーズンは特に多くの観光客が管外から訪れます。

そこで、第5支会の自治会長で組織する「三田地区を見守る会」と「青少年対策三田地区委員会」が主催となり、学校が夏休みとなる土曜日の午前中に毎年、多摩川遊歩道パトロールを行っています。

(事業の概要)

主 催：三田地区を見守る会

青少年対策三田地区委員会

開催日：平成28年7月30日（土曜日）

参加者：56名（内、児童12名）

行 程：沢井市民センター→沢井1丁目→

（遊歩道）→鵜の瀬橋→御獄駅下河原

目 的：【観光客には】水難事故の防止とゴミの持ち帰りを意識づける。

【参加児童には】自然豊かな地域の環境美化・危険防止の意識を高めてもらう。



(三田地区を見守る会)

当日は晴天の中、青梅消防署・地域の駐在所の応援をいただき、当日配布したしおりに沿って、沢井1丁目から御岳本町にかけて遊歩道のパトロールを行いました。

観光客には、川遊びの事故防止やゴミ持ち帰りの啓発を行いました。常日頃から環境美化の意識が高い地域ということもあり、遊歩道内での大きなゴミは見られませんでした。

参加した児童は、普段はあまり歩かない遊歩道の周りの景色に改めて関心を持つとともに、環境美化等の意識を高めてもらえたことと思います。



平成22年度から実施している多摩川遊歩道パトロール、毎年参加する児童も多数おり、地域の行事として定着しつつあります。

今後は、さらに参加者が増えるようアピールし、地域の環境美化意識・河川での事故防止への啓発とともに、世代間での交流機会としての活用を図ってまいります。



(青少対委員、6小児童・保護者)

第5支会 二俣尾5丁目第2自治会

地域への奉仕活動

二俣尾5丁目第2自治会は、地域の全てが山間部で、高水山の麓の大沢地区から都道193号線までの3Kmを流れる平溝川の両岸に33世帯の家が点在しています。

当地区では特に高齢化が著しく、子供達が独立して他の地域に移り住んで高齢な夫婦だけの家や、高齢女性の独り住まいが増えつつあります。それらの家からは「家の前の木が大きくなり、家に陽が当たらなくなったが、どうすることもできない」「雨樋に枯葉が詰まって流れないが、高齢なので掃除ができない。」といった相談が増えています。



また、当地区は市道が1本あるだけで、迂回路が全く無く、この道路が寸断されるとそこから奥の区域は孤立してしまいますが、道路脇の樹木が大きくなり、大雪が降ると倒れて道をふさぐ恐れのある所も年々多くなっています。

それらの問題に対処するため、自治会長が自治会役員の有志を集め、障害となっている樹木の伐採や剪定、雨樋の清掃、冬場路面凍結する恐れがある区域の樹木を伐採して日当たりを確保する等の奉仕活動を行っています。

チェーンソーやエンジンプロアを使ったの作業で、月に1~2回日曜日に実施しており、作業が終わると自治会員から「もう何年も困っていたので、本当に良かった。」
「誰に相談して良いか悩んでいたが、助かった。」
という感謝の言葉が多く寄せられます。



あくまでもボランティアなので多くても月1~2回が限度ですが、自治会員からの感謝の言葉を糧に、これからも高齢な自治会員の「困った。」に対応し、自助・共助の精神で奉仕活動を進めたいと考えています。

第5支会 御岳山自治会

自衛消防訓練の開催

御岳山自治会は、標高800mから900m付近に位置します。全部で35戸、その大半が宿泊施設と飲食店という特殊な山岳の自治会です。山頂にある武蔵御嶽神社を中心に、年間50万人前後の参拝行楽客が訪れます。



そのため、住民の火災予防と救急救命の講習は必須で、自治会傘下の「御岳山防火管理協議会」が発案し、青梅消防署のご指導のもと、「自衛消防訓練」として毎年秋に開催しています。

その結果、現在多くの自治会員が救命技能認定を有しています。

今年度は、119番通報と煙体験の訓練を行いました。



安心安全なまちづくりのために

(富岡地区防犯パトロール・環境巡回活動)

富岡1丁目自治会長 宿谷三男 世帯数113世帯

富岡1丁目自治会では、平成17年10月から富岡地区の犯罪防止と美しい自然環境を守るため防犯パトロール、環境巡回活動を行っています。

パトロールの実施は、富岡1丁目が偶数月の1日から20日までの間を担当し、毎月21日から月末を富岡2丁目担当しています。

富岡1丁目のパトロール編成は15組の隣組が1日交代で順番に2人以上の人員で行っています。一日のいつでも都合の良い時間に防犯ベスト、腕章を着用して地域内を巡回しています。

コースは

Aコース 中央橋→小曾木保育園跡地→両郡橋→常福寺入口交差点

Bコース 中央橋→岩井堂交差点→落合橋→常福寺入口交差点

Cコース 中央橋→落合橋→乙黒耕地→日影林通り→常福寺入口交差点

3コースです。

パトロールは、世間話などしながら和気あいあいと30分から60分程度の運動を兼ねて次の活動を行っています。

パトロールでは主に、火災、犯罪、不審者、街路灯の点灯、不法投棄、ポイ捨てなどの確認を行い、終了後にパトロール実施報告書に記入し、1か月分をまとめて自治会長宅に届け、自治会長が市民センターへ報告しています。このパトロール活動は、「地域の目」として、犯罪の防止等に大きな効果があると思っています。



(防犯パトロール)



(一斉周知活動)

これまで、長年パトロール等の活動を行っていますが、犯罪に結びつくようなことはありません。これも自治会員の防犯、環境を守る意識が高く自治会内の安全が保たれていることに起因していると思います。

今後も、関係機関との連携を深めながら、安全で安心できるまちづくりを展開してまいります。

秋の日帰り旅行（大谷寺、宇都宮餃子）

黒沢2丁目第1自治会長 藤野利雄 世帯数69世帯

当自治会では、会員相互の親睦と交流を図るため、日帰り旅行と自治会館での親睦行事を交互に実施しています。

平成28年10月23日（日）に催行された、今回の秋の日帰り旅行は大谷石等有名な栃木県宇都宮市にある「大谷寺」と巨大地下神殿「大谷資料館」を見学、そして昼食は本場の宇都宮餃子を堪能する行程で実施されました。

当日は、午前7時出発の予定だったので自治会役員はバスに持ち込み品の準備のため、6時30分に集合しました。もうすでにその時間には何名かの方が自治会館に集合しており、日帰り旅行を楽しみにしている事が伺えました。

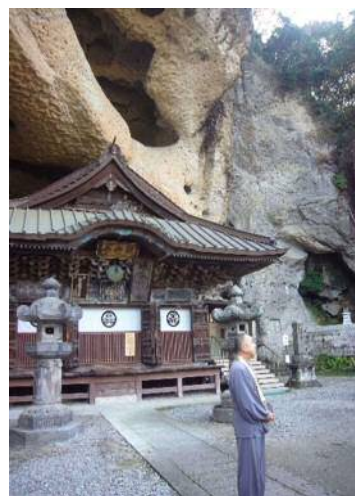
バスは予定どおりに7時に自治会館を出発し今回の参加者は29名でした。晴天にも恵まれバスの車内は少し暑いぐらいの陽気で周りからは本当に旅行日よりだとの声も上がりました。大谷寺には予定時間より30分早く到着し、国の重要文化材にも指定されている「大谷磨崖仏」と「平和観音」を見学し大谷寺周辺は縄文時代の生活の痕跡もあった事から綺麗な状態で人骨が保存されておりました。そののち大谷石の巨大地下神殿を見学、楽しみにしていた宇都宮餃子（焼き餃子、蒸し餃子、水餃子）を堪能し帰路につきました。みなさんから楽しかったと言っていたことが役員としてうれしい言葉となりました。



(大谷観音入口)



(平和観音)



(大谷寺)

第7支会 成木1丁目自治会

美化活動

成木1丁目は、成木地区の一番東に位置し埼玉県飯能市と隣接しています。

私たち成木1丁目自治会の美化活動を紹介します。
毎月第2日曜日は、昔からの美化デーとなっていて、会員は自宅周辺の清掃を行っています。

そして、毎年、年2回の市内一斉美化デーと10月の美化デーには、自治会三役と環境美化委員の14名で幹線道路や成木川の清掃を行います。



また、同時に、住民や車両が安全に通行できるように、道路や歩道等の雑草や張り出ている樹木の枝の処理を行っています。

今年の10月の美化デーの日は、雨の中での作業でしたが無事に実施できました。

その他にも、6月末の河川清掃を、全会員の参加で成木川と青梅市との境を流れる直竹川を手分けして実施しました。

今後も自治会として美化活動に取り組んでいきます。



第7支会 成木3丁目自治会

敬老の日に75歳以上の方に鉢花を贈呈

成木3丁目自治会は、84世帯、252人で、二本竹、大蔵野、天ヶ指の3つの地区からなる自治会です。

自治会の加入率は100%ですが、どこの自治会の悩みと同じく、少子高齢化が進んでいて、会の運営は大変ですが、多く会員のご理解とご協力をいただき元気に活動しています。

活動の一つとして、毎年、敬老の日に75歳以上の方を対象に長寿を祝い、今後も元気にそして健やかな毎日をおくっていただくよう、鉢花とお祝いメッセージを贈呈しています。



今年は、62名の方に送ることができました。

この事業は、数十年前から実施しているものですが、「毎年楽しみにしています」、「大変うれしいです」などのお礼の言葉をいただき好評です。

これからも、先輩の方に元気で明るく過ごしていただけますよう、この事業を続けていきたいと思えます。

第7支会 成木6丁目自治会

採石場見学会の実施

平成28年10月2日（日）、6丁目自治会内にある2つの採石場見学会を、地元住民と砕石業者側合わせ14名参加のもと実施しました。

これは3年前に「6丁目環境問題対策委員会」を立ち上げ、地域の環境問題、特にダンプが多く通ることによる道路、騒音状況、また地域住民の粉塵等の生活面に及ぼす状況を考えて、まず実際に採石場見学をすることにより、現場を見て業者側の対策を知ること、業者側からの正しい理解が得られて実施しました。

当日は二つの採石業者の担当者が用意した場内地図をもとに、わかりやすく現状とその対策、今後の採石から埋め土の進捗状況を説明していただきました。

また、参加した対策委員、地元住民から数々の質問要望事項が出され実のある第1回目の見学会となりました。



一番感じたことは業者側として最大限に地域住民の環境のことを考えて採石業を営む考えであるということ、また地域住民の要望があれば遠慮なく言って下さい

とのことで、今後、6丁目住民として環境に配慮された生活ができることが確認できました。

この委員会を継続して活動することにより、地域環境問題に対し有意義な組織にしていきたいと考えています。



東青梅二丁目第二自治会

当自治会は、東青梅駅の北側にある約100世帯の小さな自治会です。楽しく自治会活動をして行く為に世代間の親睦・交流が不可欠と考え創意工夫をしながら交流事業を展開しています。独自の事業として年末炊出し訓練、世代交流グラウンドゴルフ大会などがありますが、今回はグラウンドゴルフ大会を紹介させていただきます。

世代交流グラウンドゴルフ大会から4自治会交流大会へ発展

我が自治会内の世代間交流会として、普段練習をしていない若手チームと主力のさくら会（高齢者）チームそして、何時も裏方で支えてくれる女性チームで親睦会を兼ねたグラウンドゴルフ交流を行うことになりました。誰にでも簡単にプレーができるということで始めましたが、実際にやってみると結構難しい事が判明。高齢者チームに完敗してしまいました。年に一度ではありますが同じスポーツを皆でプレーすることで自治会内の結束力がさらに、深まって来たと思っています。

また、昨年より東青梅2丁目に隣接する、東青梅二丁目第一自治会、グリーンサイド自治会、ハイホーム自治会の4自治会と交流大会を開催することで、親睦と交流を深めそれぞれの自治会が活性化し連携が図れるよう交流大会に発展して開催される様になりました。

各地域の自治会長さん達



ベテランチーム

開会式 老若男女真剣に



若手チーム



大会後、成績発表を兼ねて自治会館で懇親会



東青梅三丁目自治会のビックイベント

【納涼大会と文化祭】

第八支会

東青梅三丁目自治会

会長 井上 一郎

1 納涼大会

自治会活動の大きな目的の一つである会員相互の親睦と年代を越えたふれあいを図る場として盛大に実施しています。

【参加関連団体】

自治会・福寿会（老人会）・子ども会・子ども会育成会

【イベント】

- ①盆踊り 子どもの部・大人の部・合同の部
- ②福寿会の輪投げ
- ③育成会イベント
- ④オリンピッククイズ大会（全体）
- ⑤おたのしみ抽選会（自治会） 予め抽選券を各戸に配布（1～4等賞品）

【模擬店】

- ①福寿会（焼きだんご）
- ②育成会（焼きそば・フランクフルト・ポップコーン・かき氷・飲み水）
- ③自治会（料理・飲み物）

当自治会の納涼大会は子どもたちの参加が非常に多く、にぎやかに活気あふれる大会です。延参加人員約400人。当大会は都の地域の底力再生事業助成金を受けて実施しています。

2 文化祭

当自治会独自の文化祭を平成26年度より毎年11月に実施。

絵画、工芸、ステンドグラス、手芸、面、書、木版画、短歌、ペン習字、写真と出品は多岐にわたっています。

あの人がかんな趣味を持っていたんだと感心したり、隠れた才能を発見したり、それが話題となりコミュニケーションの場づくりになっています。

亦、これがきっかけになって自分も何かやってみようと思う人も出てくるのではないのでしょうか。

【平成27年度の実績】

出展者 47人 出展作品 75点

(内訳)

子ども会・中学生 23人 31点

一般 24人 44点

大きな世界遺産とか国の文化財とかも大事なことです。身近な地域の小さな文化、個人の持っている小さな文化が大事ではないのでしょうか。その大切さにふれる場を作るのも自治会活動の一つだと思います。

新町1丁目自治会活動紹介

防災訓練と納涼のつどい コラボ

新町1丁目自治会
小池 七栄

8月27日（土）午後3時～今年で2回目になる新町1丁目自主防災訓練（通信訓練）を実施しました。通信機器の購入は東京都地域の底力再生事業助成金を活用しました。雨の降りしきる中でしたが、55人（44世帯）の参加が有りました。災害は天候を選んでもくれないので、実施出来た事に意義があると思います。避難所に指定されている若草小、霞台小、泉中、に出向き自治会員の安否確認、地域内の被災状況等も報告通信しました。最初は恥ずかしそうに小さな声しか出なかったのが、終わり頃には堂々と通信出来ていました。参加された皆さんお疲れ様でした。青梅消防署、消防団第三分団、天沼市議にお力添え頂き感謝します。



同日、午後1時から婦人部によるバザー開催（80人の参加）。婦人部員は自治会員の奥様、連絡員は隣組長の奥様で組織され、多数の持ち寄り品が集まり、売上金は活動資金として使われます。午後6時から女性防火委員の受付（リボン渡しと招待者対応）で始まり、鈴の音子供会の模擬店開催（50人の参加）。模擬店はクジおもちゃ屋さん、輪投げでゲット、焼きダンゴ屋さん、かき氷屋さん、を出店しました。体育部は焼きそばとフランクフルトを大型鉄板で400人分の格闘。容器づめは泉中地区委員と自治会役員奥様とのタッグで乗り切りました。6時半からOJ-SUNSコンサート開演（80人参加）。鈴法寺公園で野外コンサートの計画でしたが、雨天の為自治会館2階広間になりました。6～70年代のヒット曲を中心に連続1.5Hの演奏、アンコールにも応えて頂き大変な盛り上がりでした。延べ人員ですが、210人の参加を頂き盛大に終える事が出来ました。会場設営に環境美化委員、交通整理に安協の皆さんに協力頂きました。多謝。



踊ろうわれらの盆踊り

第九支会 新町七・八・九丁目自治会 会長 市村征一（会員数 520世帯）

第九支会の納涼盆踊り大会の一週間後、7月23日土曜日の夕方、新町七・八・九丁目自治会主催の盆踊りが行われました。新町七・八・九丁目自治会の盆踊りは伝統になっていて、自治会館隣の駐車場にやぐらもテントも第九支会の盆踊りで使ったものをそっくりそのまま使って、会場が作られました。今年は特に「みんなで踊ろう！」と強調して、模擬店を回って帰るのではなく、見よう見まねでいいから、みんなで輪になって踊りましょうと呼びかけました。集まった人々の絆をよりいっそう強くしたかったからです。会長の私自身も、まさに見よう見まねで何度もやぐらに上って踊りました。模擬店もたくさんありましたが、焼きそばに長い行列ができてしまうというので、今年はチヂミ焼きも出店しました。これも焼きそばと同様に美味しいと人気になりました。



会場入り口には、自治会加入の受付を作って、会員の加入促進にも役立ちました。若い家族連れをはじめ、老若男女が会場に集い、美しい提灯の灯の下に踊りの輪が広がりました。中高生も楽し気に模擬店周りをしていましたが、あまり踊りの輪に入っていなかったのが残念でした。若い人にも踊ってもらい青春の楽しい思い出になったらいいのになと思います。



互いに支え合い、助け合える近隣関係づくり

第10支会 支会長 諏訪 朝子

2650世帯

1年間の主な活動

- 4月 歩こう会
- 5月 防災対策委員会
青少対総会
- 6月 河辺地区安全を守る会総会
青少年健全育成連絡協議会
- 7月 青少対ジャガイモ掘り
- 8月 多摩川1万人清掃
ファミリーゴルフ大会
合同安全パトロール



- 9月 防災訓練
- 10月 市民運動会
河辺市民センター文化祭
- 11月 青少対綱引き大会
- 12月 ビーチボール大会
合同安全パトロール

安心・安全

自治会の活動や自治会推薦の民生児童委員、安協、消防団（一般公募あり）の活動
私たちの暮らしの中で、周りを見渡すといろいろな方にお世話になっています。高齢者の見守り、子供の相談等、民生児童委員が活動しています。消防訓練や地域防犯パトロール、防災物資の備蓄、防災用具の保管、現場への出勤等、消防団や自治会の消防組織があります。登下校の見守り、交通安全指導、安全運転講習会等、安協の活動があります。

環境美化

街路樹柵の植栽や地域清掃を行っています。毎月第2日曜は美化デーです。行事の際の清掃活動も行っています。

地域福祉活動

各種募金活動への協力、社会福祉協議会活動への協力、要支援者への協力体制に貢献しています。

自治会活動として他には、地域友好の祭、スポーツ大会、子供会の行事、レクなどあります。これからも自助・共助（近助）で取り組んでいきます。

河辺町4丁目自治会がNPO立ち上げ？

河辺町4丁目自治会 会館運営会計・担当

富川 多津子

河辺町4丁目自治会では昨年度「ニコニコプラプラお助け隊」（通称NPO）という女性有志の会を作りました。数年前にそれまで活動していた婦人会が解散し、その後は行事の際の料理作りなどはその都度、自治会役員が知り合いに声をかけて人を集める状況になっていました。それでも集まって下さる方は気持ち良くそして楽しくお手伝いして下さいました。それならばその活動を上手く生かせないかという現自治会長のアドバイスがあり会を発足しました。

「自治会の大きな行事の際に料理作りなどの協力をさせていただく女性有志の会です。会長や会則などは無く、どなたでもその都度気軽に参加して親睦を図っていただける会です。」というお誘いを自治会内に回覧したり、知り合いに声掛けしたりしました。現在21名の方が参加下さり、春祭り、夏祭り、運動会の際の料理作りや接待などにその都度12～3人の方が集まり楽しく活動しています。「ニコニコプラプラお助け隊」（通称NPO）という名称は最初に集まったメンバーで考えました。初めは少々恥ずかしいネーミングでしたが今では自治会内ですっかり「エヌ・ピー・オー」が定着しています。



今年自治会で行事用にお揃いのエプロンを作りました。お披露目は納涼夏祭りの時で、男性も女性も特に模擬店担当者は着用し、地域の一体感が感じられ評判でした。翌日の片付けの際はこの沢山のエプロンをNPOの方が皆で分担して洗濯してくれました。

できる人ができる時だけ無理なく楽しく活動する。この思いでこれからも細く長く地域の為に、そして自分達の余暇活動としても続けていきたいと思っています。

第10支会運動会昼食用のカレーを作りました。残念ながら当日は雨天のため中止だったので自治会館で「カレーパーティー」を行いました。



第11支会 藤橋自治会連合会

連合会長 貫井 和夫 世帯数 649世帯

「盆踊りで地域の親睦作り」

今年も7月16日(土) 柚保葛神社境内にて、恒例の納涼盆踊り大会が開催されました。開催日が梅雨明け間近の頃で毎年天気が心配されますが、今年は天候に恵まれ盛大に行われました。午後6時よりトップバッターの子供会の1年生から始まり、各自治会の皆さん、長寿会の皆さんと次々に檣に上がり、踊っていただきました。また檣の周りでは2重、3重の輪ができ、たくさんの方が踊っていました。



また、模擬店のテントでは環境美化推進委員の皆さんが「ポップコーン」と「ヨーヨー」を体育委員の皆さんが「かき氷」と「綿菓子」を担当していただき、それぞれ大盛況でテントの前は長蛇の列を作っていました。



盆踊りを通して、地域の親睦と地域の絆が一段と深まったことと思います。今後もこのように行事を通して地域のコミュニケーション作りに役立てていきたいと思っています。

古くから続く稲荷講、初午祭

青梅市自治会連合会第 11 支会、今井堀之内自治会、自治会長 町田泰祐

堀之内自治会では、稲荷神社で一緒に初午の日である 2 月上旬に祀りを春の定期総会と同時進行で稲荷講、初午祭を行っております。

この稲荷講は京都の伏見稲荷神社の神が降りた日とされ、毎年稲荷神社で祀りを行なっておりますこの祀りは昔、農業の神さまとして祀られ農閑期である 2 月の初午の日が祭りをするのに最適な時期であったことからこの日に行っております。現在は 1 月下旬から 2 月上旬に実施しております。

【前日神社総代の役割】 13 時 00 分

堂内清掃、縄の張替、奉納の幕張、会館の床の間に掛け軸準備、のぼり旗一对、神社に神饌物、

【前日当番組の役割】

のぼり旗用篠竹、檜の枝、旗（正一位稲荷大明神）、玉串、賄い準備

【当日】 午前 8 時 30 分

受付当番組、奉納品の記録

【当日初午祭開始】 10 時 00 分

神社総代太鼓、開会、神事（地域の五穀豊穰、平穩無事、家内安全、無病息災、祝詞奏上、玉串奉天、閉会、太鼓）

【正一位稲荷大明神のぼり】

【お供え物】



【直会】 10 時 30 分

開会、挨拶、献杯、閉会 11 時 30 分

祀りに幟を奉納し、赤飯、油揚げ、山の物、海のを供え神社の中に集まり昔は宴を行いました。現在は会館の中で宴をいただきます。直会とは、お神酒をおろしていただく酒の宴であります。



正一位稲荷大明神と書かれた幟の先端には檜の枝葉を取り付け稲荷神社前に 2 本立てます飾りは 1 年に 1 度しか行われないため、考えながら行っております。神主さんを招き儀式が午前 10 時 00 分スタートいたします。すべての儀式が終わったあと、会館の中で直会が開かれます。

昔は今のように様々なレジャーがあった時代ではないと思っております、これからも堀之内自治会は地域の伝統を守り地域の皆様と一緒に安全であり安心できる地域を目指して参ります。

正一位稲荷大明神の字に朱色で丸く字を飾ります。旗に取り付けるための篠を準備します。

（篠竹は高さ 2.6m ぐらいの篠 10 本）



堀之内稲荷神社は安永 8 年に再建されたものであります。五穀豊穰、商売繁盛、家内安全、無病息災をご祈念し稲荷神社・初午祭（稲荷講）を毎年、執り行っております。

青梅市自治会・支会活動事例集
(平成28年度版)

平成28年12月発行

編集・発行：青梅市・青梅市自治会連合会

問合せ：青梅市市民部市民活動推進課

〒198-0102 青梅市東青梅 1-11-1

TEL 0428-22-1111

FAX 0428-21-0542

青梅市 HP <http://www.city.ome.tokyo.jp>

メールアドレス：div1003@city.ome.tokyo.jp

青梅市自治会連合会 HP <http://www.ome-rengou.jp/>

